

スライド 1

環境のことについて

これから、環境の問題や提案について発表します。

目次

- ・1 小泉の問題について
- ・2 事例、面瀬川ふれあい農園
- ・3 提案(くわしく)

紹介の順番は、小泉の問題、事例と、提案の順番です。

小泉の問題について(環境)

- ・自然を利用した、海や山のイベントや活動がないため、人と人とのつながりが少なくなっている。
- ・小泉に建物や施設があまりないため、交流の場が少なくなっている。

始めに、小泉の環境問題について説明します。

2つあります。まず1つめは、自然を利用した海や山や川の活動やイベントがあまりないため、人が楽しめる場所があまりないことです。

2つ目は、小泉の建物や施設があまりないので、人と人とのつながりや少なくなっていることです。

この2つのことから、人のつながりや心のつながりが、なくなっていったと思いました。

事例①

気仙沼市面瀬川の事例

- ・遊び場がある。
- ・農園・農地がある。
- ・大人も子供も高齢者も、たのしめる。
- ・水遊び・ダム作り、草原で昆虫採集・大きな穴掘り、木工事も大きい作品が作れる広大な広場。



事例一つ目は、気仙沼市面瀬川の事例をしょうかいします。

ここは、遊び場があったり農園があったりします。

内容としては、水遊びや穴掘り・作品が作れる公共の場所であり、
いこいの場所となっています。

ちなみにこの写真のような場所となっています。

4, 提案

その地域の環境をいかして、どんな人も楽しめて、安心して行ける公園や施設があると人のつながりが増えると思う。

僕は、小泉がもっとよい町にするためには、その場所の環境を生かし、どんな世代の人も楽しめ、安心して行ける公園などの施設があったら人とのつながりが増えると思いました。

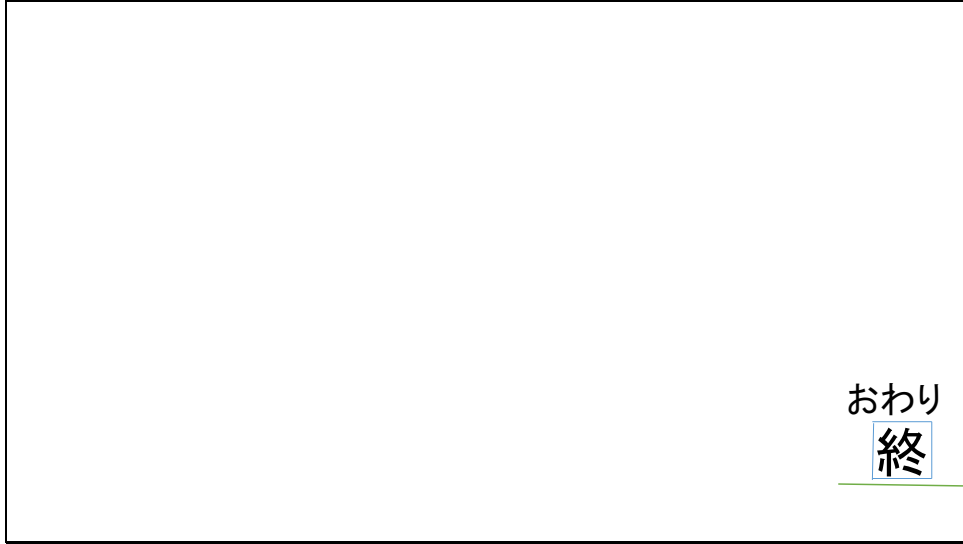


ぼくの提案は、こんな感じの公園で表しました。

小泉では、環境を生かし、ハマナデシコを植える活動や、ヒメシロチョウを保護する活動がある公園があると、人のつながりができると思います。また、畑もある公園にすることで、お年寄りから子供まで一緒に野菜収穫などができ、つながりが生まれなかくできると思います。

この提案からしん災前のように活気あふれる町になってほしいです。

スライド 7



これで僕の発表を終わります。